

頑張れ店長

ウチの「変わりもん」

ホーレの店長さんともなれば、多くのスタッフを束ね、店舗を円滑に運営しなければなりませんが、期待通りに動いてくれないスタッ

フも中にはいます。

ちょっとズレていたり、人の話をよく聞いていなかつたり、ひと言多かつたり…。そんなスタッフがいると店長さんは苦労が絶えませんが、どう対処しているのでしょうか。

返事はいいが「大音声」

「バイト君なのですが、とにかく声が大きい。お客様を迎えるときは、店内に響き渡るような大声で『いらっしゃいませ!』、お客様に呼ばれると『はい、ただいまお伺いします!』と言つて飛んでいく。思わず身を引いてしまうお客様もいます。私が『もっとソフトな言い方ができないの?』と注意すると、これまた大声で『はい、了解しました!』。彼の経歴は、自衛隊に2年ほどいたので、その

とき大声が身に付いたそうです。常連さんからは『おっ、頑張っているな、青年!』と大声で挨拶を返されたりしています」（中部・A店長）

声が大きい人に、ウソや隠し事はないと言います。根っから素直なタイプなのでしょう。

名前呼ばれ驚くお客様

「人の顔と名前を覚えるのが抜群に得意な社員がいます。大当たりしたお客様には『斎藤様、おめでとうございます』と言つて玉箱を差し出すので、ギョッと驚かれた素で、4畳半のアパートに家財はトランクト2つだけだから、タクシーで引っ越しするそうです。その代わり体を鍛えるために、アパートとホールの往復は30分かけて走り、休みの日はテントを担いで近くの山に登っています。仕事ぶりは真面目で、トレーニングになるといいます。景品コーナーが広いので、米、缶ビール、ミネラルウォーター、トイレットペーパー、レトルト食品、缶詰など生活必需品を小さなスーパー並みに用意し、タバコも制限なしに交換しています。どうせ買うものなら、景品交換したほうがお客様も得ですし、店も利益率が高くなります。車で来るお客様が多いので、交換した景品を満載したカートを車まで運んでいます。お客様の希望賞品も1万円以内なら入れるようにしています。中には、腕時計の型番まで指定してくるお客様もいて、景品業者は頑張って探してくれます。おかげで一般景品への交換割合は業界平均の3倍くらい出ています。（関東・店長）

のゴト被害は格段に少ないです」（関東・B店長）
接客業の基本は顔と名前を覚えることと言われますが、前を呼ばれたら、店に親しみを持つてもらえるか、あるいは自分は監視されていると思うか。TPOを間違えると、お客様に無用の誤解を与えかねません。

質素でがんばる「登山家」

「うちの店の変わり者は、20歳代後半の自称『登山家』です。海外の山にも登っていて、遠征資金が貯まつたら1か月ほど休みを取つて山登りに行きます。暮らしは質素で、4畳半のアパートに家財はトランクト2つだけだから、タクシーで引っ越しするそうです。その代わり体を鍛えるために、アパートとホールの往復は30分かけて走り、休みの日はテントを担いで近くの山に登っています。仕事ぶりは真面目で、トレーニングになるといいます。景品コーナーが広いので、米、缶ビール、ミネラルウォーター、トイレットペーパー、レトルト食品、缶詰など生活必需品を小さなスーパー並みに用意し、タバコも制限なしに交換しています。どうせ買うものなら、景品交換したほうがお客様も得ですし、店も利益率が高くなります。車で来るお客様が多いので、交換した景品を満載したカートを車まで運んでいます。お客様の希望賞品も1万円以内なら入れるようにしています。中には、腕時計の型番まで指定してくるお客様もいて、景品業者は頑張って探してくれます。おかげで一般景品への交換割合は業界平均の3倍くらい出ています。（関東・店長）

山男は俗世に興味がなく、まるで仙人のような暮らしぶりの人が多いようです。

性同一性障害でも堂々と

「性同一性障害のパート女性がいます。面接のときにその旨を堂々と申告し、女性の服装は嫌なので男性の制服で働かせてほしいというので、了承しました。少し声は高いですが、男の子

店長からの投稿

私の店は一

般景品に力を入れています。幸い

景品コーナーが広いので、米、缶ビール、ミネラルウォーター、トイレットペーパー、レトルト食品、缶詰など生活必需品を小さなスーパー並みに用意し、タバコも制限なしに交換しています。どうせ買うものなら、景品交換したほ

うがお客様も得ですし、店も利

益率が高くなります。車で来るお客様が多いので、交換した景品を満載したカートを車まで運んでいます。お客様の希望賞品も1万円以内なら入れるようにしています。中には、腕時計の型番まで指定してくるお客様もいて、景品業者は頑張って探してくれます。おかげで一般景品への交換割合は業界平均の3倍くらい出ています。（関東・店長）

ののような髪型で、男言葉を使っていいので、男性用制服を着ても違和感がありません。お客様も男性スタッフと思つていいようです。本人は社交的で、『おとこ女』であることを隠さないので、同僚にも人気。『恋人はいるの?』などと聞かれると、『2年付き合つている彼女がいてね、近いうちに一緒に暮らそうって言つているんだ』と答えます。性同一性障害というと深刻な悩みを抱えていると思つていましたが、彼女のようにカミングアウトしてしまえば、それほど悩まずにすむのではないかと思ひます」(関東・C店長)

制服は男性用ですが、着替えるときは女子更衣室を使ってそうです。

「30分後に雨が降ります」

「気象マニアのスタッフがいます。雲行きが怪しいと、スマホでレーダー画像などのデータを見ながら『あと30分で雨が降つてきます』と予報を出します。実際にその通りになることが多いので、『お天気博士』と呼ばれています。その後の提案で始めたのが、傘の貸し出しサービスです。100本貸し出したら半分くらいしか戻ってきませんが、50人はリピーターになってくれたということですから、店

にとつても有益なサービスだと思います」(中国・D店長)

最近は雨の降り方が激しくなっていますが、そんなとき『お天気博士』は店内放送で、「ただいま時間雨量30ミリ前後の激しい雨が降っていますが、1時間ほどで小降りになると思われます。それで『ごゆっくりお遊びください』とアナウンスを流すそです。

スタッフ演じ切る「役者」

「劇団で役者をやつているバイト君がいます。面接のとき、髪こそ染めていませんが、耳ピアスにヒップホップ風の身なりをしていたので…。ところが、フロアに出るとお客様への挨拶はしっかりとし、動作もキビキビしているし、骨惜しみせずに働きます。私が、思ったよりやるじやないかと誉めると、『ぼくは役者ですから、与えられた役は完璧にこなさないと気が済まないのです』と言います。いい役者になるかも知れません。同僚からも人気で、先日は何人が劇団の公演を行つたそうですね」(関東・E店長)

勤務時間の融通がきくホールのアルバイトは、バンドをやっていたり、小説家や漫画家の卵などがけつこう応募して来るそです。